



—吾コソガ

本妻ソ



DOJIN
R18
成人向け
同人誌
同人誌
同人誌

ラグホー♡の…

のう…

な…
汝は…

今宵…

ここで夫婦同衾し…
子種を吾の子宮に
受けよと…

そう申すのじゃな？

もじ

もじ

ハハハ…

ハハ

ハハッ…





この月海!

...

ホ...

女として夫の赤子を
この腹に宿す覚悟は
とうにできておる!

葦牙の
妻となった
その時より

もじ...

よからう...

キュン...

ズク...

互いに昼間の
外の汚れを風呂で
清めてからにしたい...

い...

営みの前に

じゃが

流石にこんな場所で
同衾する事になるとは
思わなんだわ

完全に
準備不足じゃ...

ドキ

ドキ

ドキ

フクちゃん

フイ

フイ

まあ、明日まで二人っきり
というのは嫌ではないが...

のう...
一っ
問うぞ...

らぶらぶ...
とか言った
のう...

なぜ帝都内で
わざわざ宿に
一泊するのじゃ？

大家殿の出雲荘に
戻るのではだめ
なのか？

もちゅ

フイ...





汝…
本当にここに
泊まるつもりか？

悪趣味じゃ…

べかべかと
やかましゆうて
落ち着きの無い
所じゃのう…

…



こんな場所でなくとも
良質な宿なら他に
いくらでもありそうな
気がするが…

な…なんと！

!!

帝都にその様な事が
堂々できる
場所があったとは…

その部屋も!?
隣の部屋もか!?



じゃ…じゃが
待て…

まずくはないか？

もし…

この様な事が
大家殿に知られ…

ああ！

そうか…

行為の禁止は
出雲荘内だけ
じゃったか…



般若の圧カー

言われてみれば…

荘内の掟が
身体に染み着いて
気付かなんだわ…

慣れとは
恐ろしい物じゃ…

盲点じゃった…



夫と二人で入るなら
妻として何ら抵抗は
無いのじゃが...

一人で体を
清める様を向こうから
見られておるとい
うのは...

なにやらやけに
恥ずかしく
感じるのう...





じゅっ...

吾が持ってきた靴には二人の着替えが入って
おったのか...

準備が良...



アッ...



汝!!

吾の風呂の間
ずっと熱り勃たせて
おったのか!



まったく...



トッ...

じゃが...

まあ...

逸る気持ちに
なるのも...
解せなくは...
ないが...



スル...



ドキ

一応は吾も
女じゃ...

手荒に扱って
くれるでないぞ...

ドキ

ズイ...

もちや

アッ...

ん...

もちや

ん...

トッ...



ドクン

ドクン

ん
♡

ドク

ドクン...

ドク

もっち

もっちゅ
あ

ハッハッハッ

もふっ

ーッはああ♡

はあ...

はあ!

はあ! トクン



あ♡

ハア

もっあや

アア

もっあや

もっあや

♡
アア

あ

ああ

あはああ♡

ビッ

ムキム

アアア...



ーッああ♡

キョッ...
アッ...

ハア...
ハア...

もちゅー

トイッ...

ハア...

キョッ...

...

何...?
わ...
吾の乳で...

汝の
逸物を...

挟み...抜く?
それは...

ああ♡

アッ...

ハア...

ハア...

トイ...



キゅ♡

ま...
待て...♡

これは...

ああ♡

こ...の
体位は...

トフ...

待たんか!

あ♡

吾の...
乳越しに伝わる...
夫の逸物からの
熱と脈動が...

もちゅ...

ドン

ズリ...

ん♡

ズリ...

ズリ...

アハハ

ズリ...

吾を...

より興奮させて
おるのか...

赤子を育む
だけでなく...

夫婦の営みと一口に
言うても...

乳の使い方一つで

夫と吾の感情までもを

昂らせる事ができようとは...

本に...

奥が深いのじゃな...

ソワ...

ハア...

ハア...

ドク...

もぢゅ...

ㇿㇿ

ㇿㇿ



不思議なものじゃ…

あれほど葦牙との

まぐあいを拒絶していた

吾が…

もちゅ

ハア…

トッ

ハア…

夫の逸物を
口淫する事にすら
キッパリ

なんら躊躇は
無い…

ちゅ

妻となった
今は…

それどころか…

永遠に

こうして二人

交わっていたいとすら

思えるほど…

うっ…

んふ…

うぐっ…

ぶあ…

夫の全てを愛しておる...

もっしょいお...

!!

もっしょい...

ア...

ア...

ド
ロ...

ア
ア





アッ...

ーッ♡

アッ!

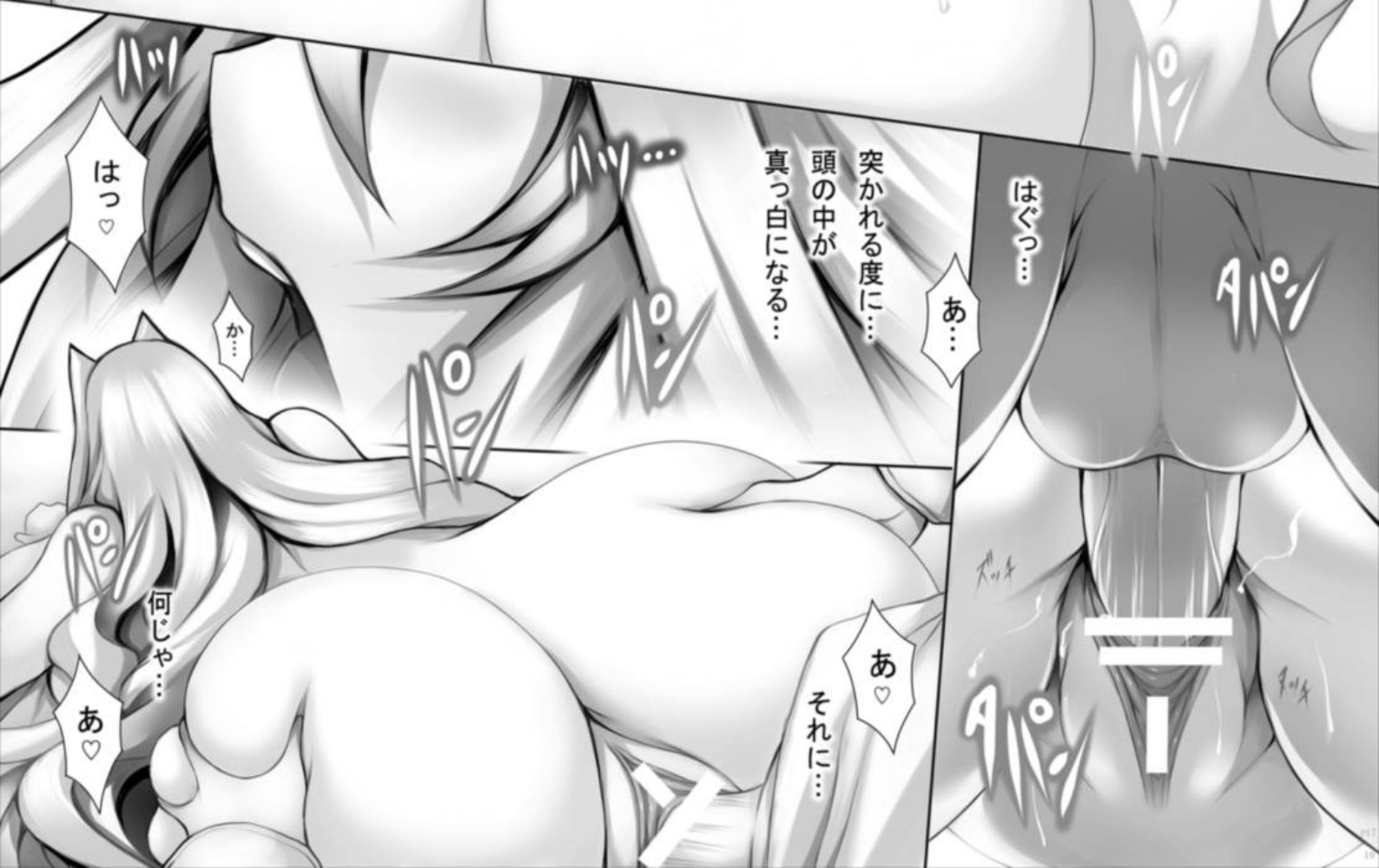
あ
あ
あ♡

はい
挿入った...

ム...

あっ♡

はい
挿入ってしもうた...



アッ!

はぐっ...

あ...

突かれる度に...
頭の中が
真っ白になる...

あ♡

それに...

か...

はっ♡

何じゃ...

あ♡

辱めの怖気とは違う
この得も言われぬ
幸福感は…

アハハ

アハハ

アハハ

もちゅ

妻として…

女としての

喜びなのか…

ドクッ…

あ♡

なんと

心地よいのじゃ…

これが…

夫婦のまぐわい…

あ♡

愛する男の子種を
子宮はらに受ける事が…

こんなにも…

ドクッ… アイイ…

ググッ…





こんなにも...

ドクドク...

あ♡

ああっ♡

ハッ...

ハッ...

ドクドク...

満たされる
ものじゃたとは...

ハッ

あああ...♡

あ...♡

ハッ

ドクドク...

ドクドク...

ドク...



子種が…
吾の体内で
疼いておるのか…

子宮が…
熱い…

ドボン…



これで…
吾は…

本に…

受け取ったの
じゃな…

愛する男の
子種を…

この子宮に…

ゴオ…



無事に
受胎すれば…

この子種が…

ハア…

ハア…

ア…

ア…

吾はいよいよ
母となるのじゃな…

ドクン

トア…

ドクン

ドクン

…
♡

幸せじゃ…

あら…

お帰りのさい

いかがでしたか？

うむ…

二人でのお出掛けは

Hできて本業として余裕ができた態度一

大家殿
只今戻ったぞ

夫婦水入らず
とても満足じゃった

月海さん
何だか肌がとっても綺麗になっただけがしますね

フフッ

それは良か…

ああ…

そうじゃな…

今の吾は

心も身体もとても
満たされておる…



フッフ。
満喫できた
みたいでなにより
ですわ…♡

お腹空いた
でしょう？

そろそろ
お食事の支度を
しましょうか
うむ



の…
のう…

頃合いを見て
らうほどやらに
連れて行け！

ま…
また今度



か…
勘違いするでないぞ
決して無暗矢鱈と
性欲を満たしたい
訳ではない…

誰にも
邪魔されぬ
あそこで…

夫である汝との
時間を大切に
したいだけじゃ…

なぜなら

吾こそが汝の
本妻なのじゃからな

あとがき

お久しぶりです、塚沢です。月海同人誌「吾コソガ本妻ゾ」お買い上げありがとうございます。
愛宕 武蔵 金剛 ギャン子 天龍前編 雷 Iowa 天龍後編 と私の作った本は8冊分となり
とうとうこの本を皆様にお届けできる時がやってまいりました。【 セキレイNo.09 月海 】

私の嫁キャラである彼女の本となります。 私の絵師人生で1度しか来ない9番目の同人誌
同人作家としてコミケデビューするずっと昔、大学時代辺りから 9冊目の同人誌が来た時には
絶対に私の嫁、No.09である彼女にこの本を捧げようと、本を作り上げる計画を立てておりました
計画から本の完成に漕ぎ着けるまで 実に9年（私はアニメからセキレイに触れた者なので）
長い長いとても長い時間が掛かってしまいました。 ですが月海への愛は全く失ってはいません。

本を作るに辺り、画力、作業効率、話の組み立て 大学時代の私には到底、月海を1冊分23p
描き上げるだけの力は無かったものですから、まずはじっくりと自分の画力、作業効率をアップさせ
同人誌を作り、作家としての経験を積んでいかねば、という所からのスタートでした。

白黒、そしてフルカラーと経験を重ね、月海もそれなりに似せて描けると自分の中での合格基準を
満たせた最近になり、冊数も近づいて来たので少しずつお話しの方の展開も考えていきました。

数年前から話のイメージは漠然ですが考えていて、ラブホに行かせるというのは決まっていた
出雲荘は般若がいて行為も禁止されてます。だから夫婦水入らず結や他の出雲荘メンバーなどの
邪魔の入らないラブホを月海が本妻として幸せを掴む場所を選んだという訳であります。

月海は本当素敵なキャラですよ、現代日本女性で失っている人もいる美しさと奥ゆかしさを
人間じゃないのに全て兼ね備えていると申しませうか、女性として凄く魅力的だと感じます
本当素敵な奥さんになれると思いますね。 語ると長くなってしまふので月海語りはこの辺りで

この本は皆人が皆人本人なのか、他の人なのかわからなくしてあります。これは月海と皆人のを
楽しみたい人、読者様と月海で行為妄想を楽しみたい人 と別々のカップリングができるように
ギャン子本と同じで読む人のイメージを大切に取る形を取ってあります。

皆人や他人とHしてるシーンは私自身はどう想いながらこの本を描いていたのか と申しますと
私は月海は嫁ですが、皆人から月海を奪いたいとかそういう気持ちはありません。皆人の隣が
月海の幸せであれば私はそれで満足です、月海の幸せが最優先なのです。 なので描いていても
全く苦ではありませんでした。 この数カ月ちょっと、商業の合間に描いていた時間含め
月海だけを見て月海の為に手を動かし月海を描いていた時間はとてもとても幸せで、本当に…
それこそ永遠に細部までずっと手を加えて描き続けたいとも思えるほどに幸せな時間でした。
(流石に次の仕事や作業もあるので良い具合の所で見切りは付けていきましたが)

これを読んでくださった方に“嫁”と呼ぶキャラをどれだけ時が経とうと大切にしているか
私の月海への愛が伝わったら幸いです。“嫁”という言葉キャラに使うのは自分の中で本当に
変わらぬ愛を約束できるたった一人のキャラにのみ与える大切な言葉だと私は思っています。
最後に…極楽院先生、月海という素敵な女性キャラクターを生み出してくださり、本っ〜当に
ありがとうございました。 この本が月海を今も愛して下さっている方へ届き、楽しんで読んで
頂けることを心から願っています。 ではまた次の新刊で！

塚沢

原稿状態など情報はツイッターで呟ってます
塚沢 で検索(" ` ω ` ")ノ

発行日 2017. 4. 12

印刷協力 トム出版様

制作サークル 祭り幻想

※作中の 本には 本当の 古風な言い方だそうです



Presented by

終り幻想 塚沢